

# 105-296

## 問題文

検査結果を受けて対処した結果、第11日以後はHD後の症状が見られなくなった。対処した内容として考えられるのはどれか。1つ選べ。

1. HD前の投与薬としてデキサメタゾン錠を追加した。
2. HD前の投与薬としてナルフラフィン塩酸塩カプセルを追加した。
3. HD中のナファモスタットメシル酸塩注射用をダルテパリンナトリウム注射液(低分子ヘパリン)に変更した。
4. 経過観察した。
5. ナファモスタットメシル酸塩注射用を後発品から先発品に変更した。

---

## 解答

問296：2問297：3

## 解説

### 問296

IgE、つまり抗体を産生するのは「B 細胞から分化した形質細胞」です。これにより、正解は 1 or 2 です。

抗体産生の指令を与えるのは、Th2 細胞です。Th1 細胞は、マクロファージやキラー T 細胞活性化を行います。

以上より、正解は 2 です。

### 問297

選択肢 1 ですが

前投与としてのデキサメタゾンは、化学療法における前投与との混同を狙った記述と考えられます。選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

ナルフラフィン（レミッチ）は、κ-オピオイド受容体作動薬です。血液透析患者の瘙痒症治療に用いられます。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は妥当な記述です。

選択肢 4,5 ですが

これでは対処になっていません。よって、選択肢 4,5 は誤りです。

以上より、正解は 3 です。